



コルトー 没後50年 栄日60周年

ワメモリアル・イヤー

# フランスオペラの珠玉-3

## レクチャーコンサート

## inコルトーホール

主催 下関市川柳温泉交流センター／笹川日仏財団  
後援 川柳温泉観光協会



ナビゲーター 中田昌樹

私がフランスオペラを楽しむレクチャーします。



ソプラノ 田中麻理



バリトン 坂下忠弘

© Kei Uesugi



ピアノ 江澤隆行

♪ 杜と森の間で生まれるハーモニー♪

下関市川柳温泉交流センター 川柳の杜 (コルトーホール)

2012年2月11日(土) 開場13:30 開演14:00

入場料 全席自由 一般:2,000円 高校生以下:1,000円

※当日券はそれぞれ500円増

お問い合わせ 川柳の杜 TEL 083(774)3855

# フランスオペラの珠玉-3

## レクチャーコンサート inコルトーホール

フランスの音楽は、ルイ14世の豪華絢爛さを残したグノーの作品から、ホルンなど金管楽器の性能の発展によって演奏の幅が広がり、ビゼーの時代《カルメン》に象徴される、より色彩豊かな音楽へと変遷して行きます。

フランス印象派絵画の影響を受けつつ、東洋のエキゾチズムも取り込んだドビュッシー、ラヴェルの音像は他の国の音楽文化には見られないものです。

さらにフランス語の持つ怪妙洒脱さを表したグノーの音楽までの、フランス音楽の流れをたどり味わっていただきますよう!

### PROGRAM

- ラモー《イポリートとアリス》より  
アリエッタ「恋する篤よ、答えておくれ」
- グノー《ロミオとジュリエット》より  
アリア「わたしは夢に生きたい」
- ビゼー《カルメン》より アリア「闘牛士の歌」
- ラヴェル《子供と魔法》より 「火の精のアリア」  
他

- 〈お問合せ・チケットお取扱い〉 川柳の社 083(774)3855
- 〈チケットお取扱い〉 下関市民会館 083(231)6401
- 下関市商工会豊浦町支所 083(772)0625
- 下関市商工会豊北町支所 083(782)0147
- 下関市商工会豊田町支所 083(766)1119
- 下関市商工会菊川町支所 083(287)0204

※都合により出演者、曲目が変更になる場合がありますので予めご了承ください。  
※未就学児童の入場はご遠慮ください。※追加りで完売した場合は当日券は販売いたしません。  
※ご予約・ご購入いただきましたチケットはキャンセル・変更等はお受けできませんので予めご了承ください。



〒7759-6301 山口県下関市豊浦町川柳5160  
TEL083(774)3855 FAX083(772)3856  
<http://kawatenana.com/kawetananomori>

### 中田昌樹(ナビゲーター)

国立音楽大学器楽学科卒。パリ・エコール・ノルマル音楽院指揮科を1年目にゾルミエ・フリ(一等賞首席)を得て卒業。タンゴフルケットで小澤征爾、パンスタインの教えを受ける。その後、パリ・コンセルヴァトワール管弦楽団やベルリン放送交響楽団等、欧州各地で指揮。指揮活動の傍らプロフェッサーやキャスティング、アドヴァイザーとしても活躍。札幌大学文化学部客員教授(2000-02)、新国立劇場オペラ研修所特任講師(2002-09)。

### 田中麻理(ソプラノ)

東京音楽大学大学院修了。パリ・エコール・ノルマル音楽院にてコンサート資格を声楽と室内楽の両部門、審査員満場一致で取得。パリ国際声楽コンクールをはじめとする国内外のコンクールで上位入賞。モーツァルト作曲オペラ『魔笛』(パミーナ役)でデビュー。その後パッパ・コレギカム・ジャッパン、日本フイナル、神奈川フイナル、山響、郡響、N響団友オーケストラと共演。また海外でも「パリ」ラジオリ・フランス劇場で、R・オゼ作曲『運命の羽』初演に出演、ワルセユ国際音楽祭で再演し好評を博す。二期会会員。

### 坂下忠弘(バリトン)

桐朋学園大学声楽科卒業後、桐朋学園大学研究科3年修了。第53期二期会オペラ研修所修了。第9回中田喜直記念コンクール大賞(第一位)及び中田喜直賞受賞。他多数入賞。今年3月から小澤征爾指揮オペラプロジェクト、オペラ『蝶々夫人』(浅利慶太演出)出演予定。銀座シャネルで行われるシャネル・ビヅァリオンディズ・コンサート2012年度出演者。二期会会員。  
公式ホームページ<http://www.sakashita-tadahiro.com/>

### 江澤隆行(ピアノ)

日本大学藝術学部卒。笹川日仏財団の研修生としてパリ・シャトレ劇場で研鑽を積む。日本人初のストラズブル・フランス国立ライオン歌劇場の研修生に選ばれ、修了後は同所初の専任コルペティとして活躍。同劇場と専属契約し数々のプロダクションに参加するほか、シャトレ劇場制作・上演のベンツェ作曲『ボリッチ』などでピアニストを務め、注目を集める。現在は日本各地において演奏活動を行うと共に、フランスオペラの言語指導も行っている。

### わたしの思いはひとり

あの島に残るだろう。

アルフレッド・コルトー



世界を代表するフランス人ピアニストアルフレッド・コルトーは1952年に来日し、下関公演の際に川柳のホタルから見える厚島を大変気に入り、当時の村長に譲ってほしいと交渉しました。村長は永住するなら無償で譲渡すると伝え、厚島を「孤留島」と呼ぶことを提案しました。コルトーは再来日を果たせませんでした。この「夢の島」について度々語っていたようです。このエピソードがきっかけとなり、コルトーがパリに設立したエコール・ノルマル音楽院と下関市のパートナーシップが2008年に締結されました。2010年1月には隈研吾氏設計の下関市川柳温泉交流センターの中で「コルトーホール」が誕生。コルトー没後50年、来日60周年の2012年は、「コルトーWメモリアルイヤー」として、様々な記念イベントを行います。エコール・ノルマル音楽院の教授陣によるコンサート(3月)や、下関市の音楽家とエコール・ノルマル音楽院教授の共演による追悼コンサート(6月)、記念シンポジウム(10月)を予定しております。

photo: Kouji Okamoto

毛利侯・山頭火・コルトーが愛したまち川柳

eldest  
est. 1952